



全日本選手権ロード・エリートのゴールスプリント(優勝は別府:左)

**シクリスムエコー No.181 2011年6・7月合併号**



第14回全日本自転車競技選手権大会ロードレース …… 2



第80回全日本アマチュア選手権大会ロードレース …… 2



第16回ジュニア全日本選手権ロードレース …… 2  
2011年全日本選手権個人タイムトライアルロード …… 5  
2011年MTBアジア選手権大会 …… 6  
第6回BMXアジア選手権大会 …… 7

第80回全日本アマチュア選手権大会トラックレース …… 8  
2011年JOCジュニアオリンピックカップ …… 8  
23年度第一次トラックナショナルチーム選手選考会 …… 11  
国際大会各選手団 …… 11  
競技大会結果 …… 12  
7月下旬～9月上旬の大会 …… 14  
JCF維持会員のお願い …… 14  
新評議員名簿(追加・変更) …… 15  
第26回ユニバーシアード競技大会選手団 …… 15  
連盟の動き …… 15  
全日本ロードのチャンピオン達 …… 16



この広報誌は、競輪の補助金を受けて作成しました。

<http://ringring-keirin.jp>



第 14 回全日本自転車競技選手権大会ロードレース  
第 80 回全日本アマチュア自転車競技選手権大会ロードレース  
第 16 回ジュニア全日本選手権ロードレース

別府が先頭を行く、男子エリートのトップ集団

男子エリート

201.5km (15.5km×13 周) 曇り 20℃  
曇り空の下 121 人がスタート、昨年開催した広島のコースと比較すると下りと上り坂の単純なコースであり、チーム力のあるチームが圧倒的に有利なコースだ。チーム力のない選手は単独になる戦いを強いられるが、追いに回らないレース展開でレースをコントロールすれば勝算はある。

ニュートラルパレード終了後、正式スタート直後の 6km 地点で、佐野淳哉 (Nippo)、阿部崇之 (シマノ) 鈴木謙一 (愛三)、小坂光 (ブリツェン)、小室雅成 (湘南ベルマーレ)、斉藤祥太 (湘南ベルマーレ) が集団から抜け出す。

集団とのタイム差は一気に広がり 3 周回終了で 5 分、チーム力を持たない選手が単独で集団から抜け出すと、集団が活性化し逃げグループとのタイム差が詰まる。

4 周最後のの上り坂でメイン集団から抜け出した別府史之 (Radio Shack) 村上純平 (シマノ) がトップ集団を追走、6 周最後のの上り坂でトップ集団に



先頭を行く、女子エリートの萩原 (左: 1 位) と片山 (2 位)

追い付く。メイン集団とのタイム差3分、逃げ切りを図ろうと別府が集団のペースを上げるが他の選手が同調せずトップ集団のペースは上がらない、メイン集団とのタイム差は徐々に詰まってくる。

ペースの上がないトップ集団から別府、単独でアタックを試みるが他の選手の追走で逃げは決まらずメイン集団とのタイム差2分15秒、9周に入り逃げ切りをあきらめた別府、無駄な動きをせずメイン集団に吸収されるのを待つ、最後の上り坂でメイン集団に吸収され振り出しに戻る。

10周最後の上りで愛三チーム、ブリヂストンチームが積極的にペースを上げ集団をコントロール、メイン集団が30名前後に絞られる。

11周に入りメイン集団から新城幸也(Europcar)が単独でアタック15秒差とするが最後の上り坂で吸収される。

12周に入り佐野淳哉(Nippo)、福島晋一(トレンガヌプロアジア)、清水都貴(ブリヂストン)、増田成幸(ブリツェン)、鈴木謙(シマノ)の5名がメイン集団から抜け出すも集団に吸収。再び奈良基(トレンガヌプロアジア)、盛一大(愛三)、伊丹健治(ブリヂストン)、畑中勇介(シマノ)の4名が抜け出すも集団に吸収される。

集団のまま最終周に入る。単発で逃げを試みるも直ぐに集団に吸収され、ラスト3km地点最後のの上り坂で各チームアタック合戦となったラスト500m、5名のゴール勝負となりプロの意地を見せた別府が優勝、2位に新城、悔しさを見せる清水が3位でフィニッシュ。

終始冷静な走りを見せた別府史之が2回目の全日本チャンピオンに輝いた。

## 女子エリート

124km (15.5km×8周) 曇り 20℃

男子エリートがスタートした5分後に24名がスタート。序盤単独アタックした山下由起子(Vitesse)、主力選手が山下の逃げを黙認したためメイン集団はスローペースのレース展開となり、集団を引き離すが力尽きた山下は3周回最後のの上りでメイン集団に吸収される。

間もなくして堀友紀子(Ready Go Japan)が単独アタックし集団から飛び出す、萩原麻由子(サイクルベースあさひ)が追走、2名の逃げになる



U23のメイン集団



ジュニアのメイン集団(中央が1位西村)



U17の先頭を行く1位の横山

かと思われたがメイン集団も直ぐに追走して逃げは決まらず。

ラスト2周、明珍裕子(朝日大)がメイン集団から単独アタック。反応したのは、萩原麻由子(サイクルベースあさひ)片山梨絵(Specialized)。この3名がメイン集団を引き離す。その後、最後の上り坂で明珍が脱落。萩

原と片山の優勝争いとなる。

そのまま最終周に入り、ゴール前のスプリント勝負となりスプリント力に勝る萩原が片山を引き離し優勝。2連覇を達成。

女子エリートとしては平均ペース31.77km/hは遅すぎる結果であった。(強化コーチ 高橋 松吉)



残念ながら2位に終わった新城



女子ジュニア優勝の中村

**【競技結果】**

**第14回全日本自転車競技選手権大会ロードレース (2011/6/26 岩手・八幡平)**

**男子エリート (201.5km)**

- 1 別府 史之 JPCA Radio Shack 5:13:05
- 2 新城 幸也 JPCA EuropcarU 5:13:05
- 3 清水 都貴 JPCA ブリヂストン 5:13:05
- 4 西園 良太 鹿児島 シムレーシング 5:13:05
- 5 増田 成幸 栃木 ブリッヂン 5:13:08
- 6 鈴木 譲 神奈川 シムレーシング 5:13:11
- 7 西谷 泰治 愛知 愛三工業 5:13:18
- 8 福島 晋一 JPCA トレンガメプロ 5:13:22
- 9 井上 和郎 福井 ブリヂストン 5:13:28
- 10 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 5:13:30

**女子エリート (124.0km)**

- 1 萩原麻由子 和歌山 CB あさひ 3:54:07
- 2 片山 梨絵 神奈川 Specialized 3:54:14
- 3 西 加南子 千葉 Luminaria 3:57:32
- 4 金子 広美 東京 イー・メディア 3:57:32
- 5 針谷千紗子 栃木 CB あさひ 3:57:34
- 6 森本 朱美 鳥取 ハーリス・ミミ 3:57:40
- 7 明珍 裕子 岐阜 朝日大学 3:57:43
- 8 豊岡 英子 大阪 パナソニックL 3:58:45
- 9 井上 玲美 東京 スパーク 3:59:05
- 10 智野 真央 東京 MUUR O 3:59:37

**女子ジュニア+U17 (62.0km)**

- 1 中村 友香 奈良 奈良北高校 2:02:08
- 2 齋藤 望 宮城 古川工高校 2:03:37
- 3 坂口 聖香 兵庫 ReadyGoJ. 2:03:37
- 4 谷 伊央里 群馬 前橋育英高 2:03:39
- 5 吉川 美穂 和歌山 CB あさひ 2:04:12
- 6 神庭 睦実 鳥取 米子東高校 2:04:17

- 7 岩出 愛未 愛知 瀬戸北総高 2:06:38
- 8 黒田 彩夏 兵庫 明石西高校 2:06:50
- 9 元砂七々美 奈良 榛生昇陽高 2:07:06
- 10 浅田 愛理 愛知 豊田北高校 2:08:58

**第80回全日本7月17自転車競技選手権大会ロードレース (2011/6/25 岩手・八幡平)**

**男子U23 (170.5km)**

- 1 山本 元喜 奈良 鹿屋体育大 4:26:04
- 2 雨宮 正樹 山梨 日本大学 4:26:12
- 3 中尾 佳祐 埼玉 順天堂大学 4:26:14
- 4 逢坂 弘紀 青森 日本大学 4:26:25
- 5 山本 隼 山梨 中央大学 4:26:35
- 6 中田 匠 岩手 日本大学 4:26:38
- 7 吉岡 直哉 京都 京都産業大 4:26:39
- 8 辻本 尚希 東京 順天堂大学 4:26:42
- 9 黒枝 士揮 大分 鹿屋体育大 4:26:44
- 10 板橋 義浩 青森 日本大学 4:26:48

**第16回ジュニア全日本選手権ロードレース (2011/6/25 岩手・八幡平)**

**男子ジュニア (124.0km)**

- 1 西村 大輝 東京 昭和第一学 3:26:02
- 2 久保田元気 福島 日本大学 3:26:18
- 3 中田 瑛次 和歌山 和歌山北高 3:26:21
- 4 清水 太己 東京 BS イホワーク 3:26:24
- 5 山崎 航 石川 Eurasia 3:26:26
- 6 馬渡 伸弥 東京 昭和第一学 3:26:44
- 7 金内 一行 福島 白河実高校 3:26:52
- 8 小橋 勇利 愛媛 ホンジャス飯田 3:26:53
- 9 広瀬 樹 神奈川 横浜高校 3:26:54
- 10 安原 大生 奈良 榛生昇陽高 3:26:56

**男子U17+U15 (93.0km)**

- 1 横山 航太 長野 篠ノ井高校 2:39:55
- 2 吉田 優樹 福島 学法石川高 2:40:00
- 3 山本 大喜 奈良 榛生昇陽高 2:40:00
- 4 岡本 隼 和歌山 和歌山北高 2:40:07
- 5 西尾 憲人 北海道 拓北高校 2:40:07
- 6 橋詰 丈 東京 EQADS 2:40:07
- 7 長谷部大和 奈良 榛生昇陽高 2:40:12
- 8 小山 貴大 群馬 EQADS 2:40:17
- 9 石上 優大 神奈川 EQADS 2:40:17
- 10 松本 祐典 京都 北桑田高校 2:40:21

日本航空

Dream Skyward. **JAL**

世界の空でお逢いしましょう。





www.jal.co.jp

## 2011 年全日本選手権個人タイムトライアル・ロードレース



## 別府が大会新で2度目の優勝!

男子エリート優勝、別府のスタート



爽やかな朝を迎えたレース当日、今年も秋田県大潟村ソーラースポーツラインで第15回全日本個人タイムトライアル選手権が開催された。

天候に恵まれ20℃前後の弱風、往きが追い風で折り返して向かい風の中、各カテゴリーのスタート15分前にバイクチェックを済ませスタート。

## 女子U17 (15km)

8時20分に競技開始、1分間隔で最初のスタートは女子U17がスタート、3名エントリーで少ないが力強い走りで浅田愛理(愛知・豊田北高)が25分00秒940で優勝。

## 女子ジュニア (15km)

エントリーが2名と競争意欲に欠けるため記録も伸びず、26分3秒296で浅田聖奈(愛知・豊田北高)が優勝。エントリー数が少なく今後の普及活動が問われる。

## 女子エリート (20km)

四連覇が掛かった萩原はスタートから積極的な走りで他の選手を引き離しゴール、4連覇を達成するが26分56秒292平凡なタイムに終わった。

## 男子U17 (20km)

昨年の2名エントリーが今年は13名に増え大いに喜ばしい事で、今後に繋げて行きたい。昨年2位に甘んじた橋詰が2位との接戦を制し8秒差で辛くも優勝、今後の走りに期待したい。

## ジュニア男子 (20km)

昨年U17の勝者、内野直也が圧倒的な強さを見せ、27分33秒937の大会新で優勝、今後の活躍に期待したい。

## U23 (30km)

4連覇の掛かった巖田が折り返してからの向かい風でタイムが伸びず、

向かい風で力走した郡司(中央大学)と吉田(鹿屋大学)の接戦となったが、39分43秒204(2秒30差)で吉田隼人が辛くも大会新で優勝。

## 男子エリート (30km)

男子エリートに5年ぶりにエントリーした別府、調子も良いので記録更新を期待したい。昨年優勝した福島が最終走者で全ての選手がスタート、ゴールするのを待つばかりとなった。

最初に好タイムでゴールしたのは、15番目にスタートした西園、暫定トップタイムで後続走者を待つ。21番目にスタートした佐野が西園のタイムを更新し大会新でゴール。別府、福島を待つばかりとなった。

折り返し地点では10秒負けていた別府が、佐野のタイムを上回り記録更新の大会新でゴール。続いて福島がゴールしたが、後半のタイムが伸びず4位に終わり、別府史之が37分39秒645の大会新で2度目の優勝。

男子エリートの走行距離が短く、レベルアップを図るためにも来年の開催は、40kmでお願いしたい。

今年全日本選手権個人タイムトライアル大会は、3カテゴリーで大会新が出るなど実りある大会であった。

(強化コーチ 高橋 松吉)

## 【競技結果】

2011年全日本選手権個人タイムトライアル・ロードレース大潟大会(2011/6/12 秋田・大潟村ソーラースポーツライン)

## 男子エリート (30km)

- 1 別府 史之 JPCA RadioShack 37:39.645
- 2 佐野 淳哉 埼玉 ダンゼイロ 37:59.554
- 3 西園 良太 鹿児島 シノ 38:33.327
- 4 福島 晋一 JPCA トンガヌ 39:02.366
- 5 阿部 嵩之 北海道 シノ 39:18.064
- 6 西谷 泰治 愛知 愛三工業 39:22.315



- 7 盛 一大 愛知 愛三工業 39:31.555
- 8 村上 純平 山形 シノ 40:08.340
- 9 清水 良行 岡山 アリヂストン 40:09.221
- 10 田中 桂太 東京 synerzy 40:25.449

## 女子エリート (20km)

- 1 萩原麻由子 和歌山 あさひ 28:56.292
- 2 上野みなみ 青森 鹿屋体大 29:55.647

- 3 井上 玲美 東京 スパ-K 30:13.006
- 4 豊岡 英子 大阪 パナソニック 30:47.132
- 5 木村 亜美 鹿児島 鹿屋体大 30:56.828
- 6 智野 真央 東京 MUUR O 31:03.647



- 7 堀 友紀代 神奈川 ReadyGoJ 32:11.053
- 8 堀 記理子 大阪 シバースト 32:22.740
- 9 米田 和美 北海道 ReadyGoJ 32:29.611
- 10 和地 恵美 神奈川 たかだ R 32:30.884

## 男子U23 (30km)

- 1 吉田 隼人 奈良 鹿屋体大 39:43.204
- 2 郡司 昌紀 埼玉 中央大学 39:45.504
- 3 澤田 賢匠 京都 CIERVE 40:28.110
- 4 椿 大志 東京 BS エポック 41:15.147
- 5 巖田 義明 埼玉 BS エポック 41:52.414
- 6 一丸 尚伍 大分 EQADS 41:52.801
- 7 早川 朋宏 愛知 法政大学 42:11.154
- 8 原川 浩介 埼玉 ヘルマレ 42:19.797
- 9 六峰 亘 大分 BS エポック 42:35.544
- 10 笠原 恭輔 埼玉 中央大学 42:39.406

## ジュニア男子 (20km)

- 1 内野 直也 埼玉 ヘルマレ 27:33.937
- 2 小石 祐馬 京都 MASSA 28:26.065
- 3 市川 貴大 埼玉 川越工高 29:19.039
- 4 加賀谷慶治 秋田 能代西高 29:27.249
- 5 荒木 貴大 埼玉 川越工高 29:29.204
- 6 春木 道洋 埼玉 川越工高 29:31.400
- 7 有山 誠昌 埼玉 小松原高 29:36.468
- 8 山川 遼 埼玉 栄北高校 29:45.273
- 9 十時 隆櫻 埼玉 小松原高 29:45.704
- 10 林 航平 神奈川 横浜高校 30:09.390

## 女子ジュニア (15km)

- 1 浅田 聖奈 愛知 豊田高校 26:03.296
- 2 関口 千鶴 東京 八王子桑志 26:36.229

## 男子U17 (20km)

- 1 橋詰 丈 東京 EQADS 29:24.768
- 2 伊藤 舜紀 北海道 DOKYO 29:33.315
- 3 塩田 航平 埼玉 栄北高校 29:58.566
- 4 猿田 匠 埼玉 栄北高校 30:37.693
- 5 小山 貴大 群馬 EQADS 31:15.133
- 6 佐藤 智紀 埼玉 栄北高校 32:06.796
- 7 早川 侑哉 埼玉 栄北高校 32:19.451
- 8 渡辺 優太 埼玉 川越工高 32:27.610
- 9 西野 公貴 埼玉 川越工高 32:31.041
- 10 中込 健太 秋田 能代西高 33:02.813

## 女子U17 (15km)

- 1 浅田 愛理 愛知 豊田北高 25:00.940
- 2 細田 愛未 埼玉 川越工高 25:17.561
- 3 中村 千鶴 富山 アライアス 25:21.854

## 2011年MTBアジア選手権大会

男子XC ワンツーフイニッシュ! ロンドン五輪参加資格1枠確保!



6月9日から12日に中国・蘇州にて第17回アジア・マウンテンバイク選手権大会、第3回ジュニアアジア・マウンテンバイク選手権大会が開催された。今大会はロンドン五輪のクロスカントリーの出場資格(男子上位2カ国、女子1位の国)をかけて争われた。

## ●6月10日

試走2日目。昨日とは打って変わったの大雨、選手とスタッフ共に雨用の準備に追われた。

XC、DH共にコースは作って間もない事もあり路面が柔らかく雨によって路面状況が大幅に変わった。雨が降る中での試走だったため、泥が付きにくく、変速機やサスペンションにダメージを与えることなく試走を終えた。午後からはDHのタイムドセッション、UCIランキング下位から出走し、井手川が29番目、永田が30番目にスタート。井手川が前半、永田が後半にクラッシュしてしまったが、最後まで攻め続けた永田が3位、バイクにダメージが残ってしまった井手川が17位となった。日本以外のアジア諸国はDHで確実に力を付けてきている。機材の差も少なくなり、スタッフも育ってきている。

## ●6月11日

DH決勝日。昨日ほどの強雨ではないものの、シトシトと降り続く雨は路面状況を一層悪化させており、選手の応用力、集中力が非常に大切なコンディションとなった。

UCIランキング下位の選手より2分おきにスタートを切って行く。暫定トップが更新されて行く中、タイの選手が一気にタイムを更新し、トップに躍り出た。井手川がスタートを切り、大きなミスも無く攻め続け、ゴール地点のストレートも追い込み切ってフィニッシュ、暫定2位とあと一歩及ばなかった。残るは永田、前日のタイムドセ

ションで3位の好調さをキープして挑んだが、3位でフィニッシュ。トップから3位までが2秒以内と非常にハイレベルな接戦となった。2位と3位を獲得したが、とても悔しい思いの方が大きく、来年は必ず優勝し一番高い場所に国旗を掲げたい。XC組は最後の調整と試走。小雨の中を1時間ほどコースをチェックした。明日は最終日、日本チームで表彰台を独占したい。

## ●6月12日

最終日はXC。ロンドン五輪に向けた非常に重要な大一番。9時に女子がスタート、路面状況は泥から乾き初めているが、日陰ではヌルヌルのコンディション。片山梨絵が好位置でシングルトラックに入り、良いペースで展開し、途中でパンクしてしまったが、3位から2位に上げ、最後まで順位を守りきり銀メダルに輝いた。

11時からは男子がスタート。号砲と共に山本幸平が飛び出し、中腹ですでに後続に20秒以上の差を付け、独走となった。2位争いでは平野星矢が後続を抑えつつ、先頭に追い付こうとペースアップした。気温が急上昇し、掛け水で身体を冷やしながらの最終周、山本が一度も先頭を譲る事無く優勝、2位にも平野が入った。

午後はジュニア男子で沢田時がスタートに失敗するも、ジフジフと順位を上げ、2位からトップを狙うものの、僅かに届かず2位でフィニッシュ。

ジュニア女子の岩出愛未は、怪我からの復帰とは思えない好走を続け、灼熱の中を走りきり3位に入った。男子XCで1、2フィニッシュ、そして参加した全クラスで入賞(金1、銀4、銅2計7つのメダルを獲得)と強い日本をアジアに印象付けた。

(監督 小笠原 崇裕)

## 【競技結果】

2011年MTBアジア選手権大会  
(2011/6/10-12 中国・蘇州)

## DHI男子E1-T(1km)

- 1 JARUPENG Tanaphon THA 2:05.011
- 2 井手川直樹 広島 Davinci 2:06.615
- 3 永田 隼也 神奈川 A&F 2:06.717



## XCO男子E1-T(19.4km)

- 1 山本 幸平 北海道 BSアカー 1:34:10.719
- 2 平野 星矢 長野 BSアカー 1:37:47.897
- 3 TONG Weisong CHN 1:40:16.949



- 7 山本 和弘 北海道 キャノンデール 1:44:46.767
- 16 辻浦 圭一 奈良 BSアカー 1:53:57.728

## XCO女子E1-T(14.4km)

- 1 SHI Qinglan CHN 1:23:13.376
- 2 片山 梨絵 神奈川 Specialized 1:23:13.824
- 3 LIU Yin CHN 1:30:19.174



- 5 中込由香里 長野 SY-Nak 1:37:53.033
- 8 田近 郁美 岐阜 GodHill 1:47:45.167

## XCO男子ジュニア(14.4km)

- 1 KWON Soon Woo KOR 1:15:41.369
- 2 沢田 時 滋賀 HARO 1:16:28.524
- 3 HOBALISOHI Hamid IRI 1:22:32.948



- 5 小橋 勇利 愛媛 松山工 1:23:23.689

## XCO女子ジュニア(9.6km)

- 1 SUKSAWAT Mesiya THA 1:09:18.668
- 2 LUCHSHENKO Rimma KAZ 1:11:52.994
- 3 岩出 愛未 愛知 瀬戸北 1:13:28.821



## 2011年MTBアジア選手権大会 日本代表選手団

大会名 2011年MTBアジア選手権大会 開催場所 中華人民共和国・蘇州  
大会期間 2011年6月10日～12日 派遣期間 2011年6月8日～13日  
代表選手団

監督 小笠原崇裕 (JCF MTB 強化コーチ)  
コーチ 今田 大三 (JCF MTB 強化コーチ)  
メカニック 仁木 康夫・阿部 吉邦 (JCF MTB 強化スタッフ)  
マッサージ 渡辺 城作 (JCF MTB 強化スタッフ)

## 選手

- XCO男子E1-T 山本 幸平 (北海道・チームブリヂストン・アンカー)  
平野 星矢 (長野・チームブリヂストン・アンカー)  
山本 和弘 (北海道・キャノンデールレーシングチーム)  
辻浦 圭一 (奈良・チームブリヂストン・アンカー)
- 女子E1-T 片山 梨絵 (神奈川・SPECIALIZED)  
中込由香里 (長野・SY-NakSPECIALIZED)  
田近 郁美 (岐阜・GOD HILL)
- 男子ジュニア 小橋 勇利 (愛媛・愛媛県立松山工業高校)  
沢田 時 (滋賀・HARO/ENDLESS/Pro Ride)
- 女子ジュニア 岩出 愛未 (愛知・愛知県立瀬戸北高等学校)
- DHI男子E1-T 永田 隼也 (神奈川・A&F/ROCKY Mountain)  
井手川直樹 (広島・Davinci/SUNSPi.com)

## 第6回 BMX アジア選手権大会

三瓶、長迫がアジア BMX チャンピオンに！ 男子エリートは表彰台独占



男子エリート決勝、#11が優勝の三瓶将廣



女子エリート決勝、#36が5位の三輪郁佳



男子ジュニア決勝、#45が1位の長迫、#44が2位の吉村

### 第6回 BMX アジア選手権大会 日本代表選手団

大会名 第6回 BMX アジア選手権大会 / BMX ジュニアアジア選手権大会

開催場所 中華人民共和国・江蘇省宿遷市

開催日程 平成23年5月19日 派遣日程 2011年5月16日～20日

代表選手団

監督 戸川 祐一 総務 猪俣 健一 メカニック 光武 正勝

選手

エリート男子 三瓶 将廣(神奈川)・阪本 章史(大阪)・高橋 堅太(岡山)・松下 巽(神奈川)

エリート女子 三輪 郁佳(広島)

ジュニア 吉村 樹希敢(大阪)・長迫 吉拓(岡山)

中華人民共和国江蘇省宿遷市で開催された第6回アジア BMX 選手権大会・BMX ジュニアアジア選手権大会は、エリート男子に出場した三瓶将廣が日本人初のエリートアジアタイトルを獲得した。ジュニア男子でも長迫吉拓がトップでゴールし、昨年の吉村樹希敢に引き続き日本が2年連続のタイトルを手にした。

4名の代表選手すべてが決勝に進出したエリートクラスは、三瓶将廣がスタートからトップに立ち阪本章史が追う展開でレースが進んだ。しかし最終コーナーで阪本のリアタイヤがスリップ、順位を落としたものの、後続の高橋堅太と松下巽が三瓶に続いてゴールし、日本チームが表彰台を独占した。

昨年のチャンピオン吉村樹希敢とユースオリンピック出場の長迫吉拓が出場したジュニア男子では、日本人選手2名がスタートから抜け出し、第1コーナーでトップに立った長迫が優勝。2位には昨年のチャンピオン吉村樹希敢が入った。

女子エリートには三輪郁佳が出場し決勝へと進んだものの5位に終わった。(猪俣健一)

### 【競技結果】

第6回 BMX アジア選手権大会  
(2011/5/19 中国・宿遷)

#### 男子エリート

- 1 三瓶 将廣 JPN 神奈川
- 2 高橋 堅太 JPN 岡山
- 3 松下 巽 JPN 神奈川



- 8 阪本 章史 JPN 大阪

#### 女子エリート

- 1 Yue Cong CHN
- 2 Lu Yan CHN
- 3 Ma Liyun CHN
- 5 三輪 郁佳 JPN 広島

#### 男子ジュニア

- 1 長迫 吉拓 JPN 岡山
- 2 吉村 樹希敢 JPN 大阪
- 3 Gao Wenbin CHN



# 第80回全日本アマチュア自転車競技選手権大会トラックレース 2011年 JOC ジュニアオリンピックカップ自転車競技大会



戦前(昭和9年)に始まり、今回で80回を数える全日本アマチュア自転車競技選手権大会、そして次代のオリンピック選手育成を目的として平成5年に始まり、今回で19回目の開催となるJOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会が、5月28、29日の2日間、東京立川競輪場で開催された。接近する台風の影響で両日とも雨の中の競技となったが、大会記録が3種目において更新されるなど熱戦が繰り広げられた。

両大会が併催となったのは、平成16年の兵庫・明石大会からであるが、JOCで好成績を残した選手が後に全アマでも活躍しており(今回大会新記録樹立の山原さくら、前田佳代乃、矢野智哉はJOCカップ受賞者)、両大会がリンクして選手強化や育成に寄与しているといえるのではないかな。

最後ではあるが、悪コンディションの中スケジュールをほぼオンタイムで進行した競技運営について、競技役員をはじめとする大会関係者に敬意を表したい。

(村田 隆宣)

女子スプリント決勝、優勝の山原(右:予選大会新記録)と2位の前田



男子ケイリン決勝、優勝は今井(左から2番目)



男子団体追抜優勝の岐阜チーム(予選で大会新記録を達成)



男子スプリント優勝の古庄(左)



男子チームスプリント優勝の学連チーム



女子500mTT優勝の前田(大会新)



女子3km個人追抜優勝の井上



男子4km個人追抜優勝の窪木



男子1kmTT優勝の奥原

**【競技結果】**

第80回全日本7717自転車競技選手権大会トラック・レース  
(2011/5/28-29 東京・立川競輪場)

**男子スプリント**

- 1 古庄 豊全 熊本 日本大学
- 2 橋本 凌甫 東京 日本大学
- 3 奥原 亨 神奈川 -
- 4 石口 慶多 兵庫 明石クラブ
- 5 元砂 勇雪 奈良 鹿屋体育大学
- 6 新納 大輝 鹿児島 鹿屋体育大学

**男子1kmタイムトライアル**

- 1 奥原 亨 神奈川 - 1:09.000
- 2 池野 健太 兵庫 中央大学 1:09.581
- 3 吉川 勇気 石川 北陸大学 1:09.967
- 4 小林 郁弥 鹿児島 北陸大学 1:10.363
- 5 深瀬 泰我 静岡 法政大学 1:10.614
- 6 畑段 嵐士 京都 同志社大 1:10.676

**男子ケイリン**

- 1 今井 一誠 東京 早稲田大学
- 2 野口 大誠 熊本 中央大学
- 3 石口 慶多 兵庫 明石クラブ
- 4 尾形 鉄馬 宮城 朝日大学
- 5 浜地 一徳 京都 日本大学
- 6 畑段 嵐士 京都 同志社大学

**男子4km個人追抜競走**

- 1 窪木 一茂 福島 日本大学 4:52.922
- 2 矢野 智哉 岐阜 朝日大学 4:53.434
- 3 長瀬 幸治 埼玉 鹿屋体大 4:55.092
- 4 佐々木 龍 神奈川 早稲田大 4:59.522
- 5 郡司 昌紀 埼玉 中央大学 4:56.034

- 6 大中 巧基 京都 早稲田大 5:02.497

**男子スクラッチ(10km)**

- 1 緑川 竣一 福島 中央大学 12:35.130
- 2 六峰 亘 大分 BSイスポーツワールド
- 3 一丸 尚伍 大分 Eqads
- 4 近谷 涼 富山 日本大学
- 5 小山真太郎 熊本 日本大学
- 6 加藤 剛 宮城 明治大学

**男子ポイントレース(30km)**

- 1 長瀬 幸治 埼玉 鹿屋体育大学 29p
- 2 堀内 俊介 神奈川 中央大学 21p
- 3 三浦 康嵩 青森 早稲田大学 17p
- 4 窪木 一茂 福島 日本大学 14p
- 5 中里 仁 群馬 - 11p
- 6 入部正太郎 奈良 早稲田大学 11p

**男子チームスプリント**

- 1 学連 新納・小林・元砂 1:19.454
- 2 三重 廣田・松本・堀田 1:21.405
- 3 兵庫 奥村・市村・池野 1:19.374
- 4 山梨 末木・沼田・伊藤 1:20.565
- 5 東京 今井・橋本・福山 1:20.745
- 6 山口 大久保・清水・宮本 1:21.726

**男子団体追抜競走**

- 1 岐阜 高橋・加藤・矢野・橋本 4:29.106
- 2 学連 入部・佐々木・大中・三浦 4:35.592
- 3 和歌山 山本・和田・森・宇根 4:41.970
- 4 福島 鈴木・久保田・緑川・金内 4:44.465
- 5 福岡 神開・原井・小林・大久保 4:40.915
- 6 東京 大村・谷口・辻本翔・辻本尚 4:43.708

**女子500mタイムトライアル**

- 1 前田佳代乃 鹿児島 鹿屋体育大 36.428
- 2 中川 諒子 新潟 競輪学校 37.897
- 3 沼部早紀子 静岡 マットパードチェ 38.273
- 4 山原さくら 高知 日東商事 38.491
- 5 渡辺ゆかり 山梨 競輪学校 38.564
- 6 白井美早子 京都 競輪学校 39.599

**女子スプリント**

- 1 山原さくら 高知 日東商事
- 2 前田佳代乃 鹿児島 鹿屋体育大学
- 3 中川 諒子 新潟 日本競輪学校
- 4 加瀬加奈子 新潟 日本競輪学校
- 5 沼部早紀子 静岡 マットパードチェ ARIAKE
- 6 渡辺ゆかり 山梨 日本競輪学校

**女子3km個人追抜競走**

- 1 井上 玲美 東京 スーパー-K 3:58.397
- 2 萩原麻由子 和歌山 CBあさひ 3:59.119
- 3 豊岡 英子 大阪 パナソニックL 4:09.098
- 4 小島 蓉子 千葉 日体大 4:15.708
- 5 石井 寛子 茨城 スーパー-K 4:08.811
- 6 濱田 真子 東京 湘南愛輪 4:13.740

**女子ポイントレース**

- 1 石井 寛子 茨城 スーパー-Kアスリート 23p
- 2 加瀬加奈子 新潟 日本競輪学校 20p
- 3 萩原麻由子 和歌山 サイクルベースあさひ 18p
- 4 明珍 裕子 岐阜 朝日大学 13p
- 5 鈴木 遊 鳥取 朝日大学 5p
- 6 豊岡 英子 大阪 パナソニックレディース 4p



男子スプリント1位の田中(手前)



女子スプリント決勝、1位齋藤(手前)と2位小城



男子ケイリン決勝、中央が1位の奥村



女子U17、2種目制覇の三宅



男子U17、2種目制覇の鈴木

**【競技結果】**

2011年JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会  
(2011/5/28-29 東京・立川競輪場)

**JOCジュニアオリンピックカップ受賞者**

男子 橋本 英也 岐阜 岐南工高校  
女子 中村 友香 奈良 奈良北高



**男子スプリント**

- 1 田中 諤士 静岡 伊豆総合高校
- 2 佐伯 亮輔 鳥取 倉吉西高校
- 3 渡邊 雄太 静岡 星陵高校
- 4 長尾 拳太 岐阜 岐阜一高校
- 5 堀田 海人 三重 朝明高校
- 6 村田 圭 山梨 富士学苑高校

**男子1kmタイムトライアル**

- 1 伊藤 邦和 東京 昭 and 第一学 1:08.228
- 2 多田 晃紀 岡山 岡山工高校 1:08.396
- 3 栗田 万生 石川 内灘高校 1:08.812
- 4 新山 響平 青森 八戸工高校 1:08.977
- 5 田中 諤士 静岡 伊豆総合高 1:09.988
- 6 奥村 諭志 岡山 岡山工高校 1:10.232

**男子ケイリン**

- 1 奥村 諭志 岡山 岡山工高校
- 2 谷口 遼平 三重 朝明高校
- 3 市川 貴大 埼玉 川越工高校
- 4 清水 裕友 山口 誠英高校

- 5 光元 博紀 香川 高松工芸高校
- 6 新山 響平 青森 八戸工高校

**男子3km個人追抜競走**

- 1 橋本 英也 岐阜 岐南工高 3:35.039
- 2 多田 晃紀 岡山 岡山工高 3:40.469
- 3 黒瀬 耕平 岡山 中央大学 3:45.058
- 4 加賀谷慶治 秋田 能代西高 3:45.300
- 5 原田 裕成 岡山 水島工高 3:46.369
- 6 伊藤 邦和 東京 昭 and 第一 3:47.394

**男子クラッチ(8km)**

- 1 有馬 尚輝 熊本 秀岳館高 10:07.370
- 2 金内 一行 福島 白河実高
- 3 馬場 博之 福岡 日本大学
- 4 白濱 一平 長崎 鹿町工高
- 5 鈴木 雄策 東京 昭 and 第一
- 6 十時 隆櫻 埼玉 小松原高

**男子ポイントレース(24km)**

- 1 荒木 貴大 埼玉 川越工高校 14p
- 2 馬場 博之 福岡 日本大学 13p
- 3 西村 大輝 東京 昭 and 第一学園高 12p
- 4 小林 泰正 群馬 高崎工高校 11p
- 5 保坂陽次郎 茨城 取手一高校 10p
- 6 内田 拓巳 熊本 千原台高校 8p

**女子500mタイムトライアル**

- 1 吉川 美穂 和歌山 CB あさひ 38.982
- 2 小城 千奈 福岡 祐誠高校 40.400
- 3 齋藤 望 宮城 古川工高校 40.441
- 4 丸田 京 東京 法政高校 40.769
- 5 青木志都加 京都 北桑田高校 41.359
- 6 小川 美咲 静岡 伊豆総合高 41.592

**女子スプリント**

- 1 齋藤 望 宮城 古川工高校
- 2 小城 千奈 福岡 祐誠高校

- 3 菊地 愛弥 青森 青森商高校
- 4 山本めぐみ 京都 向陽高校

**女子2km個人追抜競走**

- 1 中村 妃智 千葉 日体大学 2:42.191
- 2 中村 友香 奈良 奈良北高 2:42.771
- 3 小林 莉子 東京 競輪学校 2:47.383
- 4 森重 友里 愛知 桜丘高校 2:51.249
- 5 神庭 睦実 鳥取 米子東高 2:51.317
- 6 古島 彩花 熊本 千原台高 2:58.036

**女子ポイントレース(10km)**

- 1 中村 友香 奈良 奈良北高 34p
- 2 吉川 美穂 和歌山 CB あさひ 19p
- 3 中村 妃智 千葉 日体大 10p
- 4 黒田 彩夏 兵庫 明石西高校 6p
- 5 神庭 睦実 鳥取 米子東高校 4p
- 6 青木志都加 京都 北桑田高校 2p

**男子U17 1kmタイムトライアル**

- 1 鈴木 康平 静岡 星陵高校 1:11.272
- 2 瓜生 崇智 熊本 九州学院 1:12.233
- 3 安本 昇平 山口 誠英高 1:12.421

**男子U17 3km個人追抜競走**

- 1 鈴木 康平 静岡 星陵高校 3:41.485
- 2 原井 博斗 福岡 祐誠高校 3:46.722
- 3 山口 龍也 長崎 鹿町工高 3:50.905

**女子U17 500mタイムトライアル**

- 1 三宅 玲奈 岡山 岡山工高校 39.254
- 2 江藤里佳子 大分 別府商高校 40.765
- 3 細田 愛未 埼玉 川越工高校 40.997

**女子U17 2km個人追抜競走**

- 1 三宅 玲奈 岡山 岡山工高 2:42.244
- 2 細田 愛未 埼玉 川越工高 2:45.155
- 3 江藤里佳子 大分 別府商高 2:46.849

## 平成 23 年度第一次トラックナショナルチーム選手選考会



## 新強化指定選手が決定!



左から富原会長、松本監督、中野強化委員長、坂本コーチ、高橋コーチ

7月5日に第一次トラックナショナルチーム選手選考会が群馬県・グリーンドーム前橋で行われた。

本選考会には、ロンドン・オリンピックを目指す、女子16名、男子39名（内競輪選手21名）の計55名が出場した。各選手は選考基準タイムを目標に積極的な走りを見せた。また、当日は記者会見も行われ、富原会長、中野浩一強化委員長、5月12日にナショナルチーム監督に就任した松本 整氏、7月1日に強化コーチに就任した坂本 勉氏とロード担当高橋松吉強化コーチが出席した。

## ◆ 2011年トラック強化指定選手

## 〈トラック短距離エリート〉

## ●男子強化指定選手

渡邊 一成 (JPCA・JPCU 福島)・新田 祐大 (JPCA・JPCU 福島)・雨谷 一樹 (JPCA・JPCU 栃木)  
長塚 智広 (JPCA・JPCU 茨城)・永井 清史 (JPCA・JPCU 岐阜)・中川誠一郎 (JPCA・JPCU 熊本)

## ●男子強化育成選手

河端 朋之 (JPCA・JPCU 岡山)・稲毛 健太 (JPCA・JPCU 和歌山)・坂本 貴史 (JPCA・JPCU 青森)  
和田真久留 (JPCA・JPCU 神奈川)

## ○女子強化指定選手

中川 諒子 (新潟・日本競輪学校)・加瀬加奈子 (新潟・日本競輪学校)・前田佳代乃 (鹿児島・鹿屋体育大学)  
石井 寛子 (茨城・スハ-Kアソシエイト)・渡辺ゆかり (山梨・日本競輪学校)・山原さくら (高知・日東商事)

## 〈トラック中距離エリート〉

## ●男子強化指定選手

西谷 泰治 (愛知・愛三工業レーシング)・盛 一大 (愛知・愛三工業レーシング)

## ●男子強化育成選手

窪木 一茂 (福島・日本大学)

## ○女子強化指定選手

田畑 真紀 (JPCA・タイ)・上野みなみ (青森・鹿屋体育大学)・加瀬加奈子 (新潟・日本競輪学校)

## 2011年ツアー・オブ・タイランド 日本代表選手団

大会名 2011年ツアー・オブ・タイランド

開催場所 タイ・バタヤ

開催日程 2011年4月1日～6日

派遣日程 2011年3月30日～4月7日

代表選手団

監督 浅田 颯 (JCF ロード競技部会員)  
メカニック 高橋 優平 (JCF ロード競技部会支援スタッフ)  
マッサー 井上 良輝 (JCF ロード競技部会支援スタッフ)  
選手 福島 晋一 (JPCA・トレンガヌ プロアジア サイクリングチーム)  
野口 正則 (奈良・鹿屋体育大学)  
山本 元喜 (奈良・鹿屋体育大学)  
黒枝 土揮 (大分・鹿屋体育大学)  
木下 智裕 (神奈川・エカーズ)

## 2011 ツール・ド・コリア 日本代表選手団

大会名 2011 ツール・ド・コリア (UCI アジアツアー 2.2)

開催場所 大韓民国

大会期間 2011年4月15日～24日

派遣期間 2011年4月13日～25日

代表選手団

監督 高橋 松吉 (JCF 強化コーチ)  
メカニック 鬼原 積 (JCF 強化スタッフ)  
マッサー 石田 宗男 (JCF 強化スタッフ)  
選手 狩野 智也 (JPCA・チームプリヂストン・アンカー)  
普久原 奨 (沖縄・チームプリヂストン・アンカー)  
伊丹 健治 (JPCA・チームプリヂストン・アンカー)  
吉田 隼人 (奈良・鹿屋体育大学)

## ツール・ド・ラピティビ 日本代表選手団

大会名 ツール・ド・ラピティビ (UCI ジュニアネイションズカップ)

開催場所 カナダ・ケベック州

大会期間 2011年7月19日～24日

派遣期間 2011年7月16日～27日

代表選手団

監督 坂井田米治 (JCF ジュニア強化育成部会長)  
コーチ 柿木 孝之 (JCF ジュニア強化育成部会長)  
メカニック 中山 直紀 (JCF ジュニア強化育成部会支援スタッフ)  
選手 内野 直也 (埼玉・湘南ベルマーレ)  
面手 利輝 (神奈川・明治大学)  
久保田元気 (福島・日本大学)  
清水 太己 (東京・プリヂストン・エスポワール)  
徳田 優 (京都・北桑田高校)  
西村 大輝 (東京・昭和第一学園高校)

## プレジデンシー・ツアー 2011 日本代表選手団

大会名 プレジデンシー・ツアー 2011 (UCI アジアツアー 2.2)

開催場所 イランイスラム共和国・テヘラン

大会期間 2011年5月25日～29日

派遣期間 2011年5月22日～30日

代表選手団

監督 高橋 松吉 (JCF 強化コーチ)  
マッサー 森 典隆 (JCF 強化支援スタッフ)  
総務 内丸 仁 (JCF 強化スタッフ)  
選手 綾部 勇成 (JPCA・愛三工業レーシングチーム)  
普久原 奨 (沖縄・チームプリヂストン・アンカー)  
吉田 隼人 (奈良・鹿屋体育大学)  
早川 朋宏 (愛知・法政大学)

# 競技大会 結果

大会名、チーム名等については略して記載

## 2011ツアー・オブ・タイランド (2011/4/1-6 タイランド)

### 個人総合成績

1	ERLER Tobias	TPT	18:44:05
2	清水 都貴	BGT	18:44:16
3	HALL Bradeley	PBR	18:44:19
39	福島 晋一	JPCA トンガヌプロ	18:53:42
46	黒枝 士揮	大分 鹿屋体育大	18:54:47
50	木下 智裕	神奈川 エース	18:58:14

### 団体総合成績

1	City of Perth Cycling Team	56:14:00
2	HCK Denmark	56:14:25
3	7 ELEVEN-RTS RACING	56:17:50
12	Japan National Team	56:56:43

### 第1ステージ (3.74km)

1	ERLER Tobias	TPT	4:40.214
2	ALIZADEH Hossein	TPT	4:45.212
3	PARK Sung Baek	KSP	4:48.579
29	福島 晋一	JPCA トンガヌ	4:59.319
34	木下 智裕	神奈川 エース	5:00.636
44	山本 元喜	奈良 鹿屋体大	5:02.914
60	黒枝 士揮	大分 鹿屋体大	5:09.523
98	野口 正則	奈良 鹿屋体大	5:22.263

### 第2ステージ (195.50km)

1	ALIAS Ahmad Fakhruallah	MAS	4:38:05
2	HALL Bradeley	PBR	4:38:05
3	ERLER Tobias	TPT	4:38:05
55	福島 晋一	JPCA トンガヌプロ	4:46:57
56	黒枝 士揮	大分 鹿屋体育大	4:46:57
61	山本 元喜	奈良 鹿屋体育大	4:46:57
75	野口 正則	奈良 鹿屋体育大	4:46:57
94	木下 智裕	神奈川 エース	4:46:57

### 第3ステージ (141.50km)

1	CHO Ho Sung	SCT	3:10:14
2	KUDENTSOV Sergey	EHB	3:10:14
3	REPACHOLI Douglas	JLC	3:10:14
15	黒枝 士揮	大分 鹿屋体育大	3:10:14
19	木下 智裕	神奈川 エース	3:10:14
47	山本 元喜	奈良 鹿屋体育大	3:10:14
79	福島 晋一	JPCA トンガヌプロ	3:10:14
98	野口 正則	奈良 鹿屋体育大	3:20:53

### 第4ステージ (166.10km)

1	CHO Ho Sung	SCT	3:54:53
2	YEUNG Ying Hon	HKG	3:54:53
3	PARK Sung Baek	KSP	3:55:07
46	山本 元喜	奈良 鹿屋体育大	3:55:07
47	黒枝 士揮	大分 鹿屋体育大	3:55:07
62	野口 正則	奈良 鹿屋体育大	3:55:07
72	福島 晋一	JPCA トンガヌプロ	3:55:07
96	木下 智裕	神奈川 エース	3:57:12

### 第5ステージ (91.10km)

1	OMIRZAKOV Dias	KAZ	1:58:41
---	----------------	-----	---------

2	YUEN Chi Ho	HKG	1:58:43
3	Rodgers LEE	FCT	1:58:46
17	木下 智裕	神奈川 エース	1:59:07
19	黒枝 士揮	大分 鹿屋体育大	1:59:07
60	福島 晋一	JPCA トンガヌプロ	1:59:07
	野口 正則	奈良 鹿屋体育大学	DNF
	山本 元喜	奈良 鹿屋体育大学	DNF

### 第6ステージ (213.30km)

1	CHO Ho Sung	SCT	4:56:57
2	清水 都貴	BGT	4:56:57
3	NIKITIN Matvey	KAZ	4:56:57
47	福島 晋一	JPCA トンガヌプロ	4:57:18
51	黒枝 士揮	大分 鹿屋体育大	4:58:13
52	木下 智裕	神奈川 エース	4:59:44

## 2011 ツール・ド・コリア (UCIアジアツアー-2.2) (2011/4/15-24 大韓民国)

### 個人総合成績 (1335.9km)

1	CHOI Ki Ho	HKG	33:54:45
2	EIBEGGER Markus	TPT	33:55:14
3	DUGAN William	TT1	33:55:22
36	狩野 智也	JPCA ブリヂストン	34:14:35
45	吉田 隼人	奈良 鹿屋体大	34:22:12
60	普久原 奨	沖縄 ブリヂストン	34:34:13

### 団体総合成績

1	Team Type 1 - Sanofi	101:48:32
2	Rapha Condor - Sharp	101:56:07
3	Tabriz Petrochemical	101:56:32
14	Japan National Team	103:02:45

### 第1ステージ (108.1km)

1	ERLER Tobias	TPT	2:39:01
2	DUGAN William	TT1	2:39:01
3	SHAW Patrick	GEN	2:39:05
6	伊丹 健治	JPCA ブリヂストン	2:39:10
46	狩野 智也	JPCA ブリヂストン	2:40:15
71	普久原 奨	JPCA ブリヂストン	2:47:25
72	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大	2:47:25

### 第2ステージ (213.3km)

1	JANG Chan Jae	KOR	5:23:08
2	PARK Seon Ho	SCT	5:23:08
3	KIRSIPUU Jaan	CHA	5:23:08
22	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大	5:23:08
67	伊丹 健治	JPCA ブリヂストン	5:23:20
78	狩野 智也	JPCA ブリヂストン	5:23:20
96	普久原 奨	沖縄 ブリヂストン	5:23:20

### 第3ステージ (203.3km)

1	XU Gang	MSS	4:53:18
2	SEO Joon Yong	SCT	4:53:18
3	STEWART Scott	TT1	4:53:21
54	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大	4:53:41
56	狩野 智也	JPCA ブリヂストン	4:53:41
78	普久原 奨	沖縄 ブリヂストン	4:56:33
	伊丹 健治	JPCA ブリヂストン	DNF

### 第4ステージ (137.8km)

1	KIRSIPUU Jaan	CHA	3:25:45
2	HANSON Kenneth	JBC	3:25:45
3	CLANCY Edward	GBR	3:25:45
60	狩野 智也	JPCA ブリヂストン	3:25:45
63	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大	3:25:45
78	普久原 奨	沖縄 ブリヂストン	3:25:45

### 第5ステージ (148.5km)

1	CLANCY Edward	RCS	3:35:32
2	KIRSIPUU Jaan	CHA	3:35:32

3	OTHMAN Mohamad Adiq Husainie	MAS	3:35:32
17	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大	3:35:32
60	狩野 智也	JPCA ブリヂストン	3:35:32
94	普久原 奨	沖縄 ブリヂストン	3:36:43

### 第6ステージ (138.8km)

1	OTHMAN Mohamad Adiq Husainie	MAS	3:39:23
2	BAZZANA Alessandro	TT2	3:39:23
3	JANG Sun Jae	KOR	3:39:23
28	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大	3:39:23
48	狩野 智也	JPCA ブリヂストン	3:39:23
57	普久原 奨	沖縄 ブリヂストン	3:43:10

### 第7ステージ (192.5km)

1	YOO Ki Hong	GGA	5:10:37
2	MIZBANI IRANAGH Ghader	TPT	5:10:46
3	PASSRON Aurelien	GGA	5:10:47
44	狩野 智也	JPCA ブリヂストン	5:23:22
47	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大	5:24:10
65	普久原 奨	沖縄 ブリヂストン	5:33:01

### 第8ステージ (145.9km)

1	ERLER Tobias	TPT	4:09:56
1	PASSRON Aurelien	GGA	4:09:56
1	JANG Chan Jae	KOR	4:09:56
1	普久原 奨	沖縄 ブリヂストン	4:09:56
56	狩野 智也	JPCA ブリヂストン	4:15:31
62	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大	4:15:31

### 第9ステージ (47.7km)

1	HANSON Kenneth	JBC	57:17
2	CLANCY Edward	RCS	57:17
3	BAZZANA Alessandro	TT1	57:17
52	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大学	57:37
58	狩野 智也	JPCA ブリヂストンアンカー	57:46
73	普久原 奨	沖縄 ブリヂストンアンカー	58:20

## 2011MTBJ 八幡浜イターナショナル・クロスカントリー (2011/4/23 愛媛・八幡浜)

### 男子エリート (34.02km)

1	山本 和弘	東京 キャノン	1:43:16.22
2	斉藤 亮	長野 コテック	1:43:52.32
3	門田 基志	愛媛 GIANT	1:45:15.12
4	辻浦 圭一	長野 ブリヂストン	1:45:18.32
5	大江 良憲	神奈川 轍屋	1:47:13.77
6	松本 駿	長野 マッシュ	1:47:14.07
7	小野寺 健	京都 Specialized	1:48:12.24
8	野田 拓司	佐賀 FFC	1:49:08.66
9	合田 正之	埼玉 3UP	1:50:19.27
10	山田 主	長野 Grow	1:51:36.40

### 女子エリート (22.68km)

1	中込由香里	長野 SY-Nak	1:30:05.11
2	田近 郁美	岐阜 GodHill	1:30:25.10
3	山本 佳苗	岡山 BMC	1:38:32.11
4	西尾 美子	香川 焼鳥山鳥	1:41:24.12
5	広瀬 由紀	神奈川 ckirin	1:42:59.81
6	桒真 賢美	岡山 クラス	1:43:10.39
7	笹本 みき	山梨 Batavia	1:43:10.95
8	重兼みゆき	愛媛 焼鳥山鳥	1:47:28.30
9	田崎 綾	千葉 Batavia AI	-1lap
10	伊坂 和花	佐賀 JUST MTB	-2laps

### 男子ジュニア (22.68km)

1	小橋 勇利	愛媛 松山工高	1:16:10.97
2	沢田 時	滋賀 HARO	1:17:02.46
3	後呂 有哉	愛知 岩井商会	1:17:52.27

### 女子ジュニア (17.01km)

1	岩出 愛未	愛知 SY-Nak	1:14:30.57
---	-------	-----------	------------

2 岩清水絵瑠 熊本 八代農高1:18:03.31

**第52回 全日本学生選手権トラック自転車競技大会  
(2011/5/14-15 静岡・日本CSC250m)****男子スプリント**

- 1 橋本 凌甫 日本大学
- 2 新納 大輝 鹿屋体育大学
- 3 空 位
- 4 空 位
- 5 廣田 敦士 朝日大学
- 6 有川 光吏 中央大学

**男子タイム・スプリント**

- 1 順天堂大学 飯塚 力也・石田 輝
- 2 順天堂大学 木村 洋介・村上 哲也
- 3 日本大学 小山真太郎・黒澤 洋徳
- 4 中央大学 野村 厚貴・北川 明人
- 5 明治大学 和田 拓磨・和田 卓磨
- 6 鹿屋体育大 小林 郁弥・柴崎 俊祐

**男子ケリ**

- 1 今井 一誠 早稲田大学
- 2 會澤 龍 東北学院大学
- 3 末木 浩二 日本大学
- 4 飯塚 力也 順天堂大学
- 5 牧野 翔太 東北学院大学
- 6 空 位

**男子1kmタイムトライアル**

- 1 加藤 良治 順天堂大学 1:08.477
- 2 吉川 勇気 北陸大学 1:09.727
- 3 池野 健太 中央大学 1:09.744
- 4 中野 俊喜 明治大学 1:09.846
- 5 小林 郁弥 鹿屋体育大学 1:09.870
- 6 山本 琢也 朝日大学 1:09.936

**男子4km個人追抜競走**

- 1 窪木 一茂 日本大学 4:45.938
- 2 佐々木 龍 早稲田大学 4:47.007
- 3 矢野 智哉 朝日大学 4:54.378
- 4 近谷 涼 日本大学 4:57.241
- 5 和田 力 日本大学 4:56.440
- 6 黒瀬 耕平 中央大学 4:57.708

**男子スクラッチ(15km)**

- 1 渡辺 洋平 立教大学
- 2 出澤 拓也 明治大学
- 3 加藤 剛 明治大学
- 4 高橋 翔太 日本大学
- 5 佐々木勇輔 早稲田大学
- 6 福留 康介 環太平洋大学

**男子ポイントレース(40km)**

- 1 元砂 勇雪 鹿屋体育大学 31p
- 2 入部正太郎 早稲田大学 20p
- 3 徳田 鍛造 鹿屋体育大学 16p
- 4 中尾 佳祐 順天堂大学 15p
- 5 木村 圭佑 京都産業大学 15p
- 6 飯野 智行 中央大学 12p

**男子マシツ(30km)**

- 1 鹿屋体育大 高宮・元砂 (+1) 23p
- 2 中央大学 中根・榊原 (+1) 17p
- 3 早稲田大学 佐々木・三浦 (-1) 20p

**女子スプリント**

- 1 前田佳代乃 鹿屋体育大学
- 2 近藤 美子 鹿屋体育大学
- 3 野村くるみ 北陸大学
- 4 山田 まい 日本体育大学

5 廣本 茜梨 環太平洋大学

6 古河 麻美 日本体育大学

**女子500mタイムトライアル**

- 1 前田佳代乃 鹿屋体育大学 35.975
- 2 野村くるみ 北陸大学 40.092
- 3 塚越さくら 鹿屋体育大学 40.133
- 4 古河 麻美 日本体育大学 40.224
- 5 小島 蓉子 日本体育大学 40.225
- 6 木村 亜美 鹿屋体育大学 40.295

**女子3km個人追抜競走**

- 1 田中 まい 日本体育大学 4:06.146
- 2 小島 蓉子 日本体育大学 4:10.213
- 3 中村 妃智 日本体育大学 4:10.488
- 4 木村 亜美 鹿屋体育大学 4:11.902
- 5 近藤 美子 鹿屋体育大学 4:13.085
- 6 塚越さくら 鹿屋体育大学 4:13.526

**女子ポイントレース(15km)**

- 1 近藤 美子 鹿屋体育大学 25p
- 2 木村 亜美 鹿屋体育大学 11p
- 3 中村 妃智 日本体育大学 9p
- 4 田中 まい 日本体育大学 8p
- 5 小島 蓉子 日本体育大学 6p
- 6 塚越さくら 鹿屋体育大学 6p

**2011 フリッジデントツア- 2011  
(2011/5/25-29 イラン・テヘラン)****個人総合成績**

- 1 POUR SEYEDI m.samad Azad Univ. 16.26:45
- 2 NINO CORREDOR libardo Le tua 16.29:06
- 3 ZARGARI amir Azad Univ. 16.30:26
- 16 早川 朋宏 愛知 法政大学 16.58:11
- 32 吉田 隼人 奈良 鹿屋体大 17.18:44
- 39 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 17.25:01

**団体総合成績**

- 1 Azad University Team 49.26:39
- 2 Tabriz Petrochemical Team 49.43:03
- 3 Le tua Continental Team 50.15:59
- 8 Japan National Team 51.32:17

**第1ステージ(138km)**

- 1 NINO CORREDOR libardo Le tua 3.49:59
- 2 ZARGARI amir Azad Univ. 3.51:13
- 3 MIZBANI ghader Tabriz Petro 3.51:13
- 9 早川 朋宏 愛知 法政大学 3.54:50
- 31 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 4.01:03
- 33 吉田 隼人 奈良 鹿屋体育大 4.01:03
- 45 普久原 奨 沖縄 ブリジストン 4.04.22

**第2ステージ(173km)**

- 1 EMAMI rahim Azad Univ. 4.38:33
- 2 NINO CORREDOR libardo Le tua 4.38:33
- 3 POUR SEYEDI m.samad Azad Univ. 4.39:14
- 10 早川 朋宏 愛知 法政大学 4.42:57
- 28 普久原 奨 沖縄 ブリジストン 4.50:13
- 37 吉田 隼人 奈良 鹿屋体育大 4.52:20
- 43 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 4.53:17

**第3ステージ(123km)**

- 1 NINO CORREDOR miguel angel Le tua 2.59:46
- 2 SHIRI SISAN hamid Suren 3.01:00
- 3 ALIZADEH hossein Tabriz Petro 3.01:00
- 16 普久原 奨 沖縄 ブリジストン 3.05:34
- 24 早川 朋宏 愛知 法政大学 3.11:46
- 36 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 3.11:56
- 38 吉田 隼人 奈良 鹿屋体育大 3.12:09

**第4ステージ(132.4km)**

- 1 SOHRABI mehdi Tabriz Petro 2.58:03
- 2 NATEGHI hossein Vali Asr 2.58:03
- 3 SHIRI SISAN hamid Suren 2.58:03
- 49 吉田 隼人 奈良 鹿屋体育大 3.09:47
- 51 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 3.09:49
- 52 早川 朋宏 愛知 法政大学 3.09:28
- 普久原 奨 沖縄 ブリジストン DNF

**第5ステージ(79km)**

- 1 EMAMI rahim Azad Univ. 1.55:06
- 2 POUR SEYEDI m.samad Azad Univ. 1.55:06
- 3 NINO CORREDOR libardo Le tua 1.55:06
- 14 早川 朋宏 愛知 法政大学 1.59:10
- 37 吉田 隼人 奈良 鹿屋体育大 2.03:25
- 51 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 2.08:56

**第13回 TOUR de 熊野  
(2011/5/26-29 和歌山 / 三重)****個人総合成績**

- 1 BALIANI Fortunato DAN 6:58:07
- 2 RUBIANO CHAVEZ Miguel Angel DAN 6:58:11
- 3 西谷 泰治 AIS 6:58:47
- 4 RICHEZE Ariel Maximiliano DAN 6:58:51
- 5 品川 真寛 AIS 6:59:04
- 6 福島 晋一 TSG 6:59:06
- 7 CRAWFORD Jai GKT 6:49:07
- 8 YEUNG Ying Hon HKG 6:59:08
- 9 増田 成幸 BLZ 6:59:09
- 10 青柳 憲輝 SMN 6:59:31

**ポイント賞**

- 1 西谷 泰治 AIS 64p

**団体総合成績**

- 1 DANGELO & ANTENUCCI 20:55:30
- 2 Shimano Racing Team 21:01:03
- 3 Aisan Racing Team 21:03:52

**プロムク(0.7km)**

- 1 RICHEZE Ariel Maximiliano DAN 51.75
- 2 藤岡 徹也 ユーリアン・フロントリスト 52.56
- 3 西谷 泰治 AIS 52.74
- 4 福田 真平 AIS 52.92
- 5 野中 竜馬 鹿屋体育大学 53.21
- 6 辻 善光 BLZ 53.34
- 7 盛 一大 AIS 53.35
- 8 小室 雅成 湘南ヘルムス 53.37
- 9 奈良 基 TSG 53.37
- 10 品川 真寛 AIS 53.4

**第1ステージ(114.1km)**

- 1 福田 真平 AIS 2:36:46
- 2 畑中 勇介 SMN 2:36:46
- 3 西谷 泰治 AIS 2:36:46
- 4 RUBIANO CHAVEZ Miguel Angel DAN 2:36:46
- 5 黒枝 士揮 鹿屋体育大学 2:36:46
- 6 鈴木 真理 SMN 2:36:46
- 7 鈴木 譲 SMN 2:36:46
- 8 CRAWFORD Jai GKT 2:36:46
- 9 CHEUNG King Wai HKG 2:36:46
- 10 山本 雅道 BGT 2:36:46

**第2ステージ(109.3km)**

- 1 BALIANI Fortunato DAN 2:49:58
- 2 RUBIANO CHAVEZ Miguel Angel DAN 2:49:58
- 3 RICHEZE Ariel Maximiliano DAN 2:50:48
- 4 西谷 泰治 AIS 2:50:48
- 5 福島 晋一 TSG 2:50:50

- 6 青柳 憲輝 SMN 2:50:50
- 7 CRAWFORD Jai GKT 2:50:50
- 8 品川 真寛 AIS 2:50:50
- 9 YEUNG Ying Hon HKG 2:50:50
- 10 増田 成幸 BLZ 2:50:50

第3ステージ (60km)

- 1 西谷 泰治 AIS 1:30:36
- 2 RICHEZE Ariel Maximiliano DAN 1:30:36
- 3 辻 善光 BLZ 1:30:36
- 4 盛 一大 AIS 1:30:36
- 5 鈴木 真理 SMN 1:30:36
- 6 青柳 憲輝 SMN 1:30:36
- 7 品川 真寛 AIS 1:30:36
- 8 廣瀬 佳正 BLZ 1:30:36
- 9 野中 竜馬 鹿屋体育大学 1:30:36
- 10 BALIANI Fortunato DAN 1:30:36

第50回全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル大会 (2011/6/4 埼玉・利根川上流域)

男子個人ロード (100km)

- 1 鹿屋体大 野中野口山本徳田 2:09:41.29
- 2 順天堂大 中尾辻本布施天野 2:13:25.81
- 3 法政大学 早川鈴木村崎箭内 2:14:27.77
- 4 日本体大 盛田倉林松本河内 2:18:43.65
- 5 朝日大学 宮城屋良佐野吉田 2:18:50.87
- 6 早稲田大 入部大中佐々木龍々木勇 2:20:04.48
- 7 中京大学 中根榊原山田阿曾 2:21:33.09

- 8 東京大学 安井中村荒牧水田 2:21:38.97
- 9 京都大学 池内奥村須々田福原 2:23:34.76
- 10 明治大学 出澤中西野沢金井 2:23:53.56

第23回全日本学生個人タイムトライアル自転車競技大会 (2011/6/5 埼玉・利根川上流域)

男子の部 (32.2km)

- 1 佐々木 龍 早稲田大学 41:25.462
- 2 窪木 一茂 日本大学 41:33.355
- 3 郡司 昌紀 中央大学 41:51.985
- 4 安井 雅彦 東京大学 42:02.865
- 5 倉林 巧和 日本体育大学 42:08.549
- 6 山本 元喜 鹿屋体育大学 42:16.104
- 7 中尾 佳祐 順天堂大学 42:32.828
- 8 長瀬 幸治 鹿屋体育大学 42:34.474
- 9 中田 匠 日本大学 42:50.305
- 10 入部正太郎 早稲田大学 42:59.229

女子の部 (25.2km)

- 1 田中 まい 日本体育大学 35:49.876
- 2 明珍 裕子 朝日大学 36:27.463
- 3 塚越さくら 鹿屋体育大学 38:03.066
- 4 上野みなみ 鹿屋体育大学 38:28.389
- 5 小島 蓉子 日本体育大学 38:28.595
- 6 木村 亜美 鹿屋体育大学 38:30.294
- 7 中村 妃智 日本体育大学 39:17.809
- 8 鈴木 遊 朝日大学 39:18.551
- 9 岩田 知夏 立命館大学 41:02.561

- 10 合田祐美子 早稲田大学 41:15.769

第27回全日本学生選手権個人ロードレース大会 (2011/6/18-19 長野・奥木曾湖)

男子個人ロードレース (181km)

- 1 山本 元喜 鹿屋体育大学 4:27:29
- 2 吉田 隼人 鹿屋体育大学 4:27:29
- 3 窪木 一茂 日本大学 4:27:37
- 4 逢坂 弘紀 日本大学 4:27:39
- 5 早川 朋宏 法政大学 4:27:40
- 6 笠原 恭輔 中央大学 4:28:22
- 7 入部正太郎 早稲田大学 4:29:56
- 8 黒枝 士揮 鹿屋体育大学 4:31:00
- 9 徳田 鍛造 鹿屋体育大学 4:31:04
- 10 野中 竜馬 鹿屋体育大学 4:31:35

女子個人ロードレース (100km)

- 1 田中 まい 日本体育大学 3:04:57
- 2 明珍 裕子 朝日大学 3:05:39
- 3 塚越さくら 鹿屋体育大学 3:05:55
- 4 小島 蓉子 日本体育大学 3:07:25
- 5 木村 亜美 鹿屋体育大学 3:08:00
- 6 上野みなみ 鹿屋体育大学 3:08:68
- 7 鈴木 遊 朝日大学 3:08:40
- 8 中村 妃智 日本体育大学 3:10:13
- 9 佐藤 咲子 Ready Go Japan 3:10:28
- 10 神田 紗希 鹿屋体育大学 3:12:23

7月下旬～9月上旬の大会

期日	大会名	種目	場所
7月28日～31日	2011年BMX世界選手権大会	BMX	デンマーク/コペンハーゲン
8月9日～12日	平成23年度全国高等学校総合体育大会	TR・RR	秋田/美郷・田沢湖
8月12日～23日	第26回ユニバーシアード競技大会	TR・RR・MTB・BMX	中国/深圳
8月17日～21日	2011年ジュニアトラック世界選手権自転車競技大会	TR	ロシア/モスクワ
8月21日	第13回全日本学生選手権クリテリウム大会	RR	滋賀/東近江ふれあい公園
8月28日	第28回シマノ鈴鹿国際ロードレース大会	RR	三重/鈴鹿
8月31日～9月4日	2011年MTB世界選手権大会	MTB	スイス/シャンペリー
9月1日～4日	第67回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	TR・RR	長野/松本・大町
9月2日～4日	第3回全日本ステージ・レース in いわて	RR	岩手/八幡平
9月3日～4日	第42回JBCF全日本トラックチャンピオンシップ	TR	大阪/関西CSC
9月8日～10日	第46回全国都道府県対抗自転車競技大会	TR・RR	岐阜/岐阜・美濃

— JCF 維持会員のお願い —

本連盟は平成7年5月にプロ、アマ統合によりわが国における自転車競技界を代表する団体として発足して以来、自転車競技の普及・振興に係る諸事業を展開してまいりました。今後も自転車競技のさらなる発展を期し、国内大会の充実や国際大会の開催・派遣等活発な事業展開を図る所存です。しかしながら、これら事業活動には多額の経費を要するため、経費節約に努める一方自主財源の増額を図る一環として従来から維持会員制度に基づき会員各位のご支援を仰いで参りました。

平成23年度は、本連盟は、会長以下役員が一新されたことに加え、ロンドンオリンピックを翌年度に控え、選手強化委員長に中野 浩一氏を、ナショナルチーム監督に松本 整氏を迎え、従来にも増して、強力な体制で臨むことになりました。

つきましては、出費ご多端の折誠に恐縮とは存じますが、何卒かかる実情をご理解いただき、自転車競技のより一層の健全な普及・振興のためご支援を賜りますようお願い申し上げます。

維持会費 (平成23年度分) ※ 詳しくはお手数ですが、JCF事務局総務部までお問い合わせください。TEL: 03-3582-3713

個人会員：年額 10,000 円を一口とし、一口以上。 団体会員：年額 50,000 円を一口とし、一口以上。

<平成22年団体会員>

有限会社アキコーポレーション、アメアスポーツジャパン株式会社、株式会社ケイデザインカンパニー、有限会社サイクル小野サッポロ、シマダ記章株式会社、株式会社シマノ、株式会社車両スポーツ映像、ダイワボウプログレス株式会社、株式会社なるしまフレンド、株式会社日刊プロスポーツ新聞社、財団法人日本サイクルスポーツセンター、日本写真判定株式会社、日本道路株式会社、パナソニックサイクルテック株式会社、株式会社深谷産業、ブリヂストンサイクル株式会社、有限会社ブリッジエンタープライズ、三井生命保険株式会社

<平成22年個人会員>

穴田 勝彦、伊熊 牧治、石原 正和、岩井正二郎、岩城 光英、江崎 乙澄、江原 敏郎、大島 研一、岡田 行雄、岡本 雄作、奥田 悦司、小野 盛秀、桂 正洋、加藤 昭、亀田 博文、川手 一則、久家 修、久保 義春、栗原 朗、小口 謙三、小林 智昭、佐久間重光、佐久間信司、佐々木正人、清水 弘裕、主演 春蔵、白井 滋、菅野 一、鈴木 孝幸、高橋 正雄、竹沢 義忠、近成 保、辻本 誠、富原 忠夫、中西 泰三、永原 守、中村 賢二、中村 雅章、成田 昇、萩原 重一、長谷川 勝、林 辰夫、平野 禎、平野 浩一、坂本 晴穂、星 進一、堀江洋一郎、班日 秀雄、松尾嘉之輔、松倉 信裕、松村 正之、水島 洋一、村田 統司、村田 隆宣、森 清一、山田 義輝、大和 孝義、吉野 勝雄、齋田 紀夫

# NEWS

## ◆新評議員名簿(追加・変更) 6月17日第2回理事会で承認されました。

宮本 秀人(茨城)・山口 幸二(岐阜)・後藤 太(大分)・佐久間信司郎・西野 卓也・三宅 勝彦(JPCA)  
井上 徹・鷺田 紀夫・高橋 友彦・権丈 泰巳(学識経験者)

## 第26回ユニバーシアード競技大会(2011/深圳)自転車競技 日本代表選手団

大会名 第26回ユニバーシアード競技大会自転車競技 開催場所 中華人民共和国・深圳  
開催日程(トラック) 8月16日~19日 (BMX) 8月14日 (MTB) 8月15日 (ロード) 8月13日・20日  
派遣日程 2011年8月11日~21日

### 代表選手団

チーフ 井関 康正(日本学生自転車競技連盟 理事長)  
監督 三宅秀一郎(日本学生自転車競技連盟 強化普及委員長) コーチ 吉井 功治(JCF 強化コーチ)  
メカニック 鬼原 積(JCF 強化スタッフ)・森 昭雄(JCF 強化スタッフ)  
マッサー 石田 宗男(JCF 強化スタッフ) ドクター 小林 裕幸(JCF 医科学スタッフ)  
総務 安田 彩香(鹿屋体育大学)  
選手  
トラック 窪木 一茂(福島・日本大学)・橋本 凌甫(東京・日本大学)・今井 一誠(東京・早稲田大学)  
元砂 勇雪(奈良・鹿屋体育大学)・田中 まい(千葉・日本体育大学)・前田佳代乃(鹿児島・鹿屋体育大学)  
近藤 美子(愛知・鹿屋体育大学)  
BMX 藤原 海渡(神奈川・北里大学)  
MTB 野田 拓司(佐賀・久留米大学)・埜真 賢美(岡山・くらしき作陽大学)  
ロード 吉田 隼人(奈良・鹿屋体育大学)・野口 正則(奈良・鹿屋体育大学)・山本 元喜(奈良・鹿屋体育大学)  
佐々木 龍(神奈川・早稲田大学)・明珍 裕子(岐阜・朝日大学)・塚越さくら(鹿児島・鹿屋体育大学)  
上野みなみ(青森・鹿屋体育大学)

## 2011年ロード世界選手権大会 日本代表選手団

大会名 2011年ロード世界選手権自転車競技大会 開催場所 デンマーク・コペンハーゲン  
大会期間 2011年9月19日~25日 派遣期間 2011年9月17日~27日

### 代表選手団

監督 松本 整(JCF ナショナルチーム監督)  
コーチ 高橋 松吉(JCF 強化コーチ)・沖 美穂(JCF 強化アドバイザー)  
柿木 孝之(JCF ジュニア強化育成部会員)・藤原富美男(JCF 強化支援スタッフ)  
マッサー 石田 宗男(JCF 強化スタッフ)  
選手 男子エリート 別府 史之(JPCA・チームラジオシャック)・新城 幸也(JPCA・チームヨーロッパカー)  
宮澤 崇史(長野・ファルネーゼピニ・ネーリソットーリ)  
女子エリート 萩原麻由子(和歌山・サイクルベースあさひレーシングチーム)

※今大会の出場枠は2011年8月15日付UCIランキングにより決定されるので、ランキングに変更があった場合は、派遣選手も変更する場合があります。

## 連盟の動き(5月中旬~6月下旬)

5月16日	2011年BMXアジア選手権大会日本代表選手団出発	於:中国・宿遷 帰国→5/20
21日	平成23年第1回シクロクロス小委員会	於:東京・日本自転車会館3号館3階
22日	平成23年第1回BMX小委員会	於:大阪・岸和田サイクルセンター
6月3日	平成23年度第2回総務委員会	於:東京・日本自転車会館3号館3階
8日	2011年MTBアジア選手権大会日本代表選手団出発	於:中国・蘇州 帰国→6/13
14日	平成23年度第2回常務理事会・第1回選手強化本部会	於:東京・日本自転車会館3号館4階
17日	平成23年度第2回理事会	於:東京・日本自転車会館3号館4階
27日	平成23年度第1回評議員会	於:東京・日本自転車会館2号館8階
28日	平成23年第1回ロード競技部会	於:東京・日本自転車会館3号館4階

夢への補助輪。 RING!RING!プロジェクト  
—— 競輪の補助事業 ——



男子エリートのフィニッシュ



<男子エリート>  
2位 新城、1位 別府、3位 清水

## 全日本ロードのチャンピオン達



<男子U23>  
3位 中尾、1位 山本、2位 雨宮



<女子エリート>  
2位 片山、1位 萩原、3位 西



<男子ジュニア>  
3位 中田、1位 西村、2位 久保田



<男子U17>  
3位 山本、1位 横山、2位 吉田



<女子ジュニア>  
2位 齋藤、1位 中村、3位 坂口

### <JCF オフィシャル・スポンサー>



### <JCFオフィシャル・サプライヤー>



シクリスムエコー No.181 2011年6・7月合併号

発行/財団法人日本自転車競技連盟  
 発行人/富原忠夫  
 編集人/塚本芳大  
 編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟事務局  
 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-3 日本自転車会館内  
 TEL03-3582-3713 FAX03-5561-0508 <http://www.jcf.or.jp/>



この資料および〇〇の表示がある事業は、JKAから競輪収益の一部である公益事業資金の補助を受けたものです。  
 © (財)日本自転車競技連盟 2011 本紙掲載の写真、イラスト、ロゴマーク、ロゴタイプおよび記事の無断転載を禁じます。  
 ※本誌「シクリスムエコー」定期購読をご希望の方は編集事務局までお問合せください。

＝シクリスムエコー読者のみなさまへ＝ 本誌についてのご意見、ご感想、ご要望等を編集事務局までお寄せください。